

ドライブレコーダー

「DRN-H70N」

取扱書

保証書別添付

- この取扱書と添付の保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全のために」(P.3～4)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
そのあと大切に保管し、わからないとき再読してください。
- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。



本書について

本書では、ドライブレコーダーをご使用になるうえでの
注意事項・主な機能の紹介等について説明しています。

機能の詳細や具体的な操作については、
接続したナビゲーションなどの取扱書をご覧ください。

- 画面は、**DAIHATSU** ナビゲーション NSZN-Y69DSと接続した場合を例に説明しています。画面や表示内容は、接続したナビゲーションなどによって異なります。詳しくは、接続したナビゲーションなどの取扱書をご覧ください。

もくじ

安全上のご注意

安全のために 3

はじめに

使用上のお願い 4

SDメモリーカードについて 6

各部のなまえとはたらき 8

使いかた

ドライブレコーダーの設定をする 10

録画する 12

ナビゲーションなどで動画・静止画を再生する 12

DR Video Viewer

パソコンアプリDR Video Viewerとは 13

DR Video Viewerをインストールする 14

DR Video Viewerを起動する 15

DR Video Viewerで動画を再生する 16

必要なとき

故障かな!? 18

商標などについて 22

仕様 22

アフターサービスについて 23

DAIHATSU ドライブレコーダー

このたびは**DAIHATSU** ドライブレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

ご使用前に必ずこの取扱書をお読みいただき、記載された内容にしたがって正しくお使いください。

本書は紛失しないよう車の中に保管してください。なお、本品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書も合わせてお渡しください。

この取扱書では安全にご使用いただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

警告 記載事項を守らないと生命にかかわるような重大な傷害、事故につながるおそれがあること。

注意 記載事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車を損傷するなどのおそれがあること。

お知らせ 快適にご使用いただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

お願い 安全にご使用いただく上で守っていただきたいことを記載しています。

安全のために

警告

- 本機はDC12V \ominus アース車専用です。
大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災の原因になります。
- 本機の取り付け、取り外し、配線の変更はしないでください。
不適切な取り付けや配線の場合、故障や車両火災などの事故につながるおそれがあり危険です。
本機の取り付け、取り外しは安全のため、お買い上げの販売店にご相談ください。
- SDメモリーカードは、乳幼児の手の届かないところに保管してください。
誤って飲み込むと、窒息するおそれがあります。
万一飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- 走行中の操作は危険ですので、停車して安全を確認の上、操作してください。
安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあります。
操作は安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態で行ってください。
- 通電中のドライブレコーダー本体に長時間直接接触して使用しないでください。
低温やけどの原因になることがあります。

⚠ 注意

- **本機を分解したり、調整することは、絶対にさけてください。**
本機内部は、精密な構造になっているので、万一不具合が生じた場合には、お買い上げの販売店にご相談ください。故障の原因になります。
- **車内温度は上げすぎたり、下げすぎたりしないでください。**
夏期は車内の温度が高くなる場合がありますので、車内の温度を下げてからお使いください。冬期は車内の温度が低くなる場合がありますので、車内の温度を上げてからお使いください。そのまま使用すると故障の原因になります。
- **故障や異常な状態のまま使用しないでください。**
異常（異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする）が起きた場合は、ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。事故や火災、感電の原因になります。お客様による修理は、絶対におやめください。
- **内部に水や異物を入れないでください。**
特に、傘による雨水や、飲み物などがかからないようご注意ください。水や、湿気・ほこり・油煙、金属物や燃えやすいものなどが機器内部に入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因になります。
- **サンバイザーやルームミラーの調整時、車種によっては本機に干渉する場合があります。本機に無理な力がかかると、故障や落下などの不具合が発生するおそれがありますので、ご注意ください。**

お知らせ お願い

- **結露について**
寒いときにヒーターをつけた直後など、カメラのレンズが結露してくる場合があります。このようなときはしばらくそのままの状態に放置しておけば結露が取り除かれます。
* なお、本機を装着もしくはご使用されたときは、上記の内容を承認されたものとみなさせていただきます。

使用上のお願い

- **もしものときは、録画データが書き込まれる前に保存フォルダにデータを移すか、microSDメモリーカードを取り出してください。**取り出すときは、必ず車のエンジンを切り（ACC OFF）、LEDランプが消灯した状態をご確認ください。
- **本機の操作は、接続したナビゲーションで行います。**
- **必ずドライブレコーダー本体にmicroSDメモリーカードを挿入してご使用ください。**
※ 付属のmicroSDHCメモリーカード、または本機で使用できるmicroSDメモリーカードをご使用ください。（P.6）
※ microSDメモリーカードの初期化を促すメッセージが表示されたときは、本機で初期化してください。

使用上のお願い

- 車のエンジンをかけた直後（ACC ON）やエンジンを切った直後（ACC OFF）は、本機が動作しない場合がありますが、しばらく経つと動作を開始します。
- 推奨動作温度（-20℃～+65℃）の範囲外で使用すると、正常に動作しなかったり、録画を停止したりする場合がありますので、推奨動作温度の範囲でご使用ください。
- LED式信号機などを録画すると、点滅して表示されたり、色を識別できなかったりする場合があります。このため、信号機の表示を常に正しく録画できることを保証するものではありません。映像で信号機の色を判別できない場合、周囲の状況などから判断してください。
- 録画された映像が、LED式信号機などが点滅または消灯しているように見える状態となっても、当社は一切の責任を負いません
- ダッシュボード上に置いたものがフロントガラスに反射し、映像に映り込む場合があります
- 全ての状況において映像の品質や記録を保証するものではありません。
- 録画した映像は、事故などの証拠としての効力を保証するものではありません。
- microSDメモリーカードを挿入した状態で、本機を譲渡又は処分するときは、プライバシー保護のため、保存された記録データをすべて削除してください。
- 駐車録画をするように設定されている場合、本機は車のエンジンを切った状態でも微量の電力を消費します。バッテリーの消耗にご注意ください。
また、バッテリー保護のため、バッテリー電圧が低い状態では、「駐車録画」の機能を自動的に停止する場合があります。
- 車種によっては、ドライブレコーダー本体がグローブボックス内にあるため、グローブボックスの開閉やグローブボックスに加えた衝撃を急加速・急減速として感知し、感知音が鳴る場合があります。
このとき録画データは、GEVENTフォルダに保存されます。
お使いのナビゲーションのドライブレコーダー設定より、急加速・急減速の感度（P.10）を2に設定すると衝撃を感知しなくなりますが、その場合、衝撃検知の感度が落ちるため、録画データがGEVENTフォルダに保存されない場合があります。
必要な録画データは書き込まれる前に、保存フォルダに移動してください。操作方法については、お使いのナビゲーションなどの取扱書をご覧ください。

著作権などについて

- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- 撮影した映像や画像は、個人で使用する以外は、権利者に無断で使用できません。個人使用目的でも撮影が制限されている場合があります。
- 本機を利用して、本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。
- お客様が本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律・条例（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。

免責事項について

- 火災や地震、第三者による行為、その他の事故、取り付けの不備、お客様の故意または過失、誤使用、異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、補償はできません。
- 本機の使用や使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機の駐車録画機能を使用したことによる、車のバッテリー上がりについては、補償できません。
- **次の場合、補償はできません。**
・誤使用や、静電気などの電氣的なノイズを受けたことにより本機が正常に動作しなくなった場合
・誤使用や、静電気などの電氣的なノイズを受けたとき、または故障・修理のときなどにmicroSDメモリーカードに記録されていたファイルが変化・消失した場合

SDメモリーカードについて

使用できるSDメモリーカード

- microSDXCメモリーカード (Class10 以上・128 GB以下) *1*2
- microSDHCメモリーカード (Class10 以上・8 GB～32 GB以下) *1*3

- *1 SD規格準拠カードのみ使用できます。
- *2 容量が256 GB以上のmicroSDXCメモリーカードは使用できません。
- *3 容量4 GB以下のmicroSDメモリーカードは使用できません。

本機に付属または**DAIHATSU**のmicroSDメモリーカードを使用することをおすすめします。

*本書では、上記のメモリーカードを「microSDメモリーカード」と表記しています。

お願い

- microSDメモリーカードの初期化を促すメッセージが表示されたときや、microSDカード内のファイルが再生できないとき、microSDカードを交換したときは、本機で初期化してください。
- 本機でmicroSDメモリーカードを初期化する以外の方法で初期化(フォーマット)しないでください。
- 本機で使用しているmicroSDメモリーカードをパソコンなどで読み込むときに、microSDメモリーカード内にドライブレコーダー用の管理ファイルが表示される場合がありますが、これらのファイルの移動や削除、ファイル名の変更などはしないでください。

お知らせ

- 規格に準拠したmicroSDメモリーカードでも、本機では使用できない場合があります。

取り扱いについて

- データの読み書き(録画や再生、初期化など)をしているときに、microSDメモリーカードを取り出さないでください。
- microSDメモリーカードの初期化中に車のエンジンを切らないでください。
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしないでください。
- データ消滅による損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- 長時間使用すると、microSDメモリーカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- 市販のmicroSDメモリーカードが不良品の場合、正常に動作しない場合があります。
- microSDメモリーカードの端子部を手や金属で触れたり、汚したりしないでください。
- microSDメモリーカードにシールやラベルを貼り付けしないでください。
- microSDメモリーカードには寿命があり、長期間使用すると書き込みや削除などができなくなる場合があります。特にドライブレコーダーでの使用は、不良セクタ*1などが発生しやすく、平均寿命より短くなる場合があります。microSDメモリーカードの初期化や交換を促すメッセージが表示されたり、microSDメモリーカード内のファイルが再生できないときは、初期化(P.11)または、別売のmicroSDメモリーカードに交換することをおすすめします。
- microSDメモリーカードを出し入れするときは、裏表と挿入方向に注意し、無理な力を加えないようにしてください。

*1 長期間の使用でメモリーが損傷し、データを保存できなくなった領域

記録データが保存される階層について

本機で録画された動画および撮影された静止画は、microSDメモリーカードに右記の階層で保存されます。



お願い

- microSDメモリーカード内のフォルダ・ファイルの名称は、変更しないでください。
- microSDメモリーカード内に、本機が記録するデータ以外のデータを保存しないでください。

記録できるファイル数について

手動録画/保存データ/静止画/急加速・急減速/駐車録画ファイルは、microSDメモリーカードの容量に応じて、記録できるファイル数が異なります。常時録画ファイルは、これらのファイルを除いた空き領域に記録され、空き領域がなくなると古いファイルから順に自動削除されます。

他のファイルは、microSDメモリーカードの容量に応じて、記録できるファイル数が下記のとおり異なります。

	容量	8 GB	16 GB (付属)	32 GB	64 GB	128 GB
ファイルの種類						
手動録画*1		15	30	60	120	240
保存データ*1		15	30	60	120	240
静止画*1		300	300	300	300	300
急加速・急減速/駐車録画*2		15	30	60	120	240

*1 ファイル数が上限に達すると、それ以上記録できません。

*2 ファイル数が上限に達すると、古いデータから順に自動削除されます。

最大録画時間について

録画できる時間やファイルサイズは、画質の設定によって異なります。また、撮影状況によっても変化します。

画質	解像度*1	フレームレート	ファイルサイズ	最大録画時間*3
高画質	前方用: 1 920 × 1 080 後方用: 640 × 480	28 fps*2	約85 MB/1分	約180分
標準	前方用: 1 280 × 720 後方用: 640 × 480	14 fps	約48 MB/1分	約320分

*1 手動撮影(静止画)の場合、設定した画質の解像度でJPEGとして記録されます。

*2 駐車録画の場合、14 fpsで記録されます。この場合のファイルサイズは約48 MB/1分です。

*3 付属のmicroSDHCメモリーカード(16 GB)を使用した場合

各部のなまえとはたらき

ドライブレコーダー本体

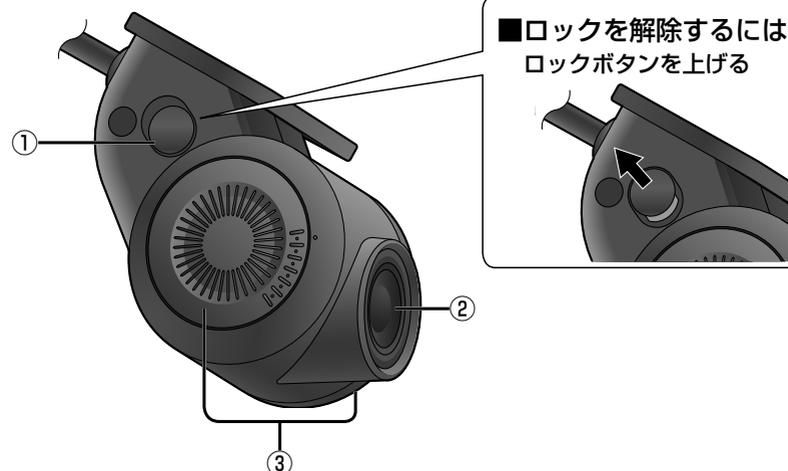
電源ボタンはありません。車のエンジンをかけると電源が入り、自動的に録画を開始します。



①	スピーカー	● 起動時や急加速・急減速情報を記録したときなどにブザーが鳴ります。
②	LEDランプ	● 本機の状態がLEDで案内されます。 ・点灯(緑色): 録画中 ・点滅(緑色): 録画停止中 ・点灯(赤色): microSDメモリーカードが未挿入または異常状態 ・点滅(赤色): 本機が異常状態 ・点灯(オレンジ): 取付調整が未調整または異常
③	microSDXCメモリーカード挿入口	● 映像・音声を記録するmicroSDメモリーカードを挿入します。 ※お買い上げ時は、付属のmicroSDHCメモリーカード(16 GB)が挿入されています。
④	マイク	● 動画録画時に、音声を録音します。

● 付属のカードアダプターは、パソコンなどで使用するときに必要に応じてご使用ください。

カメラ(前方用)



①	ロックボタン	● 上下の角度を固定します。 ※調整するときは、必ずロックを解除し(ロックボタンを上げる)、調整を終えた後、必ず固定(ロックボタンを下げる)してください。
②	レンズ	● 前方の動画録画・静止画撮影に用います。 少ない光量でも録画・撮影ができます。
③	ダイヤル	● 上下の角度を調整するときに操作します。 調整範囲: 0° ~ 60° (5° ステップ)

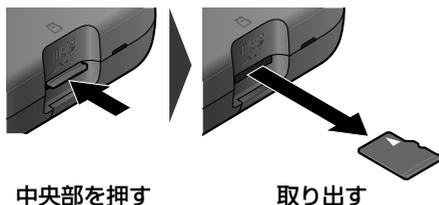
お願い

● カメラのレンズを手で触らないでください。

microSDメモリーカードの出し入れ

必ず車のエンジンを切り(ACC OFF)、LEDランプが消灯した状態で出し入れをしてください。LEDランプが点灯している状態でmicroSDメモリーカードを出し入れすると、microSDメモリーカードが破損するおそれがあります。

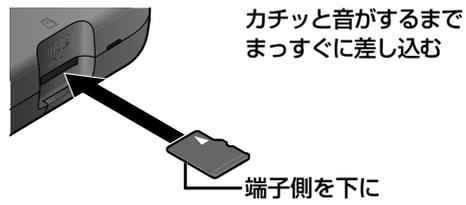
取り出しかた



中央部を押す

取り出す

挿入のしかた



カチッと音がするまで
まっすぐに差し込む

端子側を下に

ドライブレコーダーの設定をする

※ナビゲーションなどによっては設定できない場合があります。

画質

「高画質」: 高画質で記録する
「標準」: 標準の画質で記録する

音声録音

「する」: 録画中、音声を録音する
「しない」: 録画中、音声を録音しない

手動録画の自動停止

「1分」: 手動録画開始後、1分で自動停止する
「3分」: 手動録画開始後、3分で自動停止する
「自動停止しない」: 手動録画時に自動停止しない

手動録画タッチキー

「動画」: 地図画面に手動録画(動画)のタッチキーを表示する
「静止画」: 地図画面に手動録画(静止画)のタッチキーを表示する
「表示しない」: 地図画面に手動録画のタッチキーを表示しない

急加速・急減速

急加速・急減速した場面で、動画情報を表示「する」(ON) / 「しない」(OFF)

駐車録画

駐車録画した地点で、動画情報を表示「する」(ON) / 「しない」(OFF)

事故多発地点

事故多発地点で、動画情報を表示「する」(ON) / 「しない」(OFF)

合流地点

合流地点で、動画情報を表示「する」(ON) / 「しない」(OFF)

急カーブ

急カーブで、動画情報を表示「する」(ON) / 「しない」(OFF)

急加速・急減速の感度

— / + で、急加速・急減速の測定感度を調整する [調整範囲: 1(低感度) ~ 3 ~ 5(高感度)]

急加速・急減速の感知音

「する」: 急加速・急減速を記録すると、ブザーを鳴らす
「しない」: 急加速・急減速を記録しても、ブザーを鳴らさない

起動音

「する」: 本機の電源が入ると、ブザーを鳴らす
「しない」: 本機の電源が入っても、ブザーを鳴らさない

ドライブレコーダー設定画面の表示のしかたについては、ナビゲーションなどの取扱書をご覧ください。

[太字: お買い上げ時の設定]

取付調整

調整する: 本機の加速度センサーを最適化する

SDカードの初期化

初期化する: 本機で使用しているmicroSDメモリーカードを初期化し、おおよその寿命などの管理ができる状態にする(メモリーカード内のすべてのファイルが削除されます。)
●microSDメモリーカードの初期化を促すメッセージが表示されたときや、microSDカード内のファイルが再生できないとき、microSDカードを交換したときなどに行ってください。
●付属のmicroSDHCメモリーカードを初期化すると、収録されているパソコンアプリ「PCビューアー」のインストーラーも削除されます。

設定初期化

初期化する: 本機の設定をお買い上げ時の状態に戻す(録画・撮影された記録ファイルは削除されません。)

駐車録画

「する」: 駐車中に振動を検知すると、自動で録画する
「しない」: 駐車中、録画しない

駐車録画のお知らせ

「する」: ACC ON後に駐車中に録画があったことを、メッセージ表示でお知らせする
「しない」: メッセージ表示をしない

駐車録画の感度

— / + で、振動を検知する感度を調整する [調整範囲: 1(低感度) ~ 3 ~ 5(高感度)]

駐車録画の時間

駐車録画の記録時間を設定する [調整範囲: 10秒/30秒/1分]

駐車録画の無効時間

駐車録画モードになるまでの時間を設定する [調整範囲: 1分/3分/5分]
●ACC OFF後、駐車録画モードになるまでは、振動を検知しても録画は開始されません。

ドライブレコーダー警告音量

本機の音量を設定する [調整範囲: 1 ~ 3 ~ 5]

ドライブレコーダータイプ

※通常は、この操作は必要ありません。販売店が行います。

「前のみ」: 前方にのみカメラがある場合に選択する
「前後」: 前後にカメラがある場合に選択する

※ナビゲーションなどによっては、「前後」に設定できない場合があります。

お知らせ

●ナビゲーションなどの設定を工場出荷状態に戻すと、ドライブレコーダータイプは「前のみ」になります。前後にカメラがある場合は、「前後」に設定しなおしてください。

録画する

常時録画(動画)

本機の電源が入ると、自動的に録画を開始し、1分ごとに記録ファイルをmicroSDメモリーカードへ保存します。

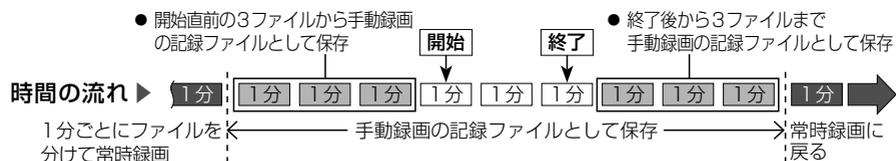
常時録画を開始すると、ドライブレコーダー本体のLEDランプが緑色に点灯します。microSDメモリーカードの容量がなくなると、常時録画ファイルが古い順に自動削除され、繰り返し保存し続けます。

駐車録画(動画)

駐車中(ACC OFF中)に車両に他の車が当たったり、いたずらなどの振動を検知すると、自動的に録画を開始します。

手動で動画を録画する

手動で動画を録画すると、常時録画で保存されている記録ファイルが手動録画の記録ファイルに置き換わります。手動録画の記録ファイルは自動削除されません。



- 手動で静止画を撮影することもできます。

ナビゲーションなどで動画・静止画を再生する

走行中は再生できません。
安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてご覧ください。

操作についてはナビゲーションなどの取扱書をご覧ください。
ナビゲーションなどによっては操作できない場合があります。

動画を再生する

本機で録画した動画をナビゲーションなどで再生できます。再生中は、下記の操作ができます。

- 頭出し
- 早送り/早戻し
- 一時停止
- 前後の動画の切替

静止画を再生する

本機で撮影した静止画をナビゲーションなどで再生できます。再生中は、下記の操作ができます。

- 次/前の静止画に切替
- 撮影地点の登録(一部機種のみ)
- 撮影地点を目的地にする(一部機種のみ)
- 前後の静止画の切替

パソコンアプリDR Video Viewerとは

本機で録画した動画は、付属のパソコンアプリDR Video Viewerを使ってパソコンで再生できます。

DR Video Viewerのインストーラーは、付属のmicroSDHCメモリーカード(ドライブレコーダー本体に挿入済)に収録されています。
パソコンにDR Video Viewerをインストールしてお使いください。(P.14)
● DR Video Viewerのインストーラーは、万一に備えてパソコンにバックアップをとっておくことをおすすめします。DR Video Viewerフォルダと、その中に格納されているすべてのファイルおよびフォルダをバックアップしてください。

DR Video Viewerのインストーラーは、Webサイトからもダウンロードできます。
付属のmicroSDHCメモリーカードからインストーラーを削除した場合は、Webサイトからインストーラーをダウンロードしてください。
URL : <https://panasonic.jp/car/navi/genuine/daihatsu.html>

推奨環境

- Microsoft® Windows® 7/8.1/10のいずれかを搭載していること
- 本機で動画の録画に使用したmicroSDメモリーカードを読み込めること
※必要に応じて、本機に付属のカードアダプターをご使用ください。

お願い

- 本機で使用しているmicroSDメモリーカードをパソコンで読み込むときに、microSDメモリーカード内にドライブレコーダー用の管理ファイルが表示される場合がありますが、これらのファイルの移動や削除、ファイル名の変更などはしないでください。

お知らせ

- 本機で撮影した静止画は、DR Video Viewerでは再生できません。
OS標準の静止画ビューアーなどを使用して再生してください。

DR Video Viewerをインストールする

パソコン画面はWindows® 8.1の画面を例に説明しています。

1 付属のmicroSDHCメモリーカードをドライブレコーダーから取り出し、パソコンに挿入する

- microSDメモリーカードの取り出しかた→P.8

2 microSDHCメモリーカード内の「DR Video Viewer」フォルダから、「setup.exe」(右記)をダブルクリックする



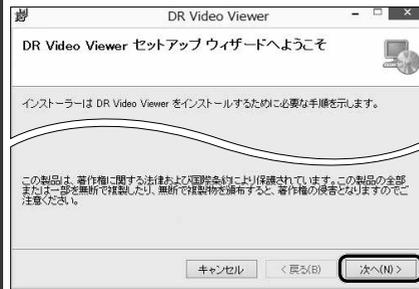
3 「詳細情報」をクリックする



4 「実行」をクリックする



5 「次へ(N)>」をクリックする



6 インストール先を確認し、「次へ(N)>」をクリックする

- インストール先を変更する場合は、「参照(R)...」を選び、インストール先を変更してください。



7 「次へ(N)>」をクリックする

- インストールを開始します。
- ダイアログボックスが表示された場合は、「はい」を選んでください。



8 「閉じる(C)」をクリックする

- インストールが完了します。



- デスクトップにショートカットが作られます。

お知らせ

- DR Video Viewerのインストーラーは、Webサイトからもダウンロードできます。付属のmicroSDHCメモリーカードからインストーラーを削除した場合は、Webサイトからインストーラーをダウンロードしてください。

URL : <https://panasonic.jp/car/navi/genuine/daihatu.html>

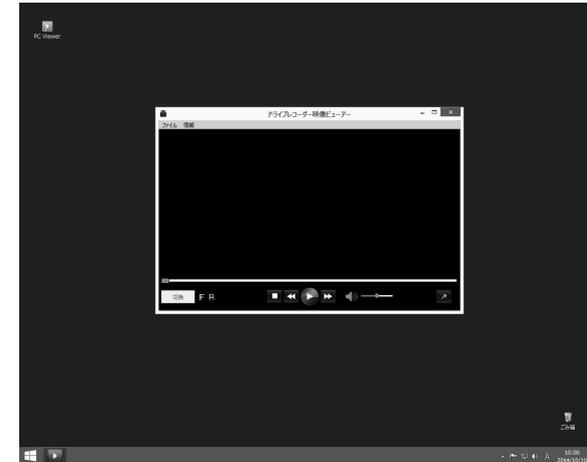
DR Video Viewerを起動する

DR Video Viewerのアイコン(右記)をダブルクリックする

- 初めてアプリを起動したときは、使用許諾を確認する画面が表示されます。内容をよくお読みになり、「OK」をクリックしてください。



DR Video Viewer動画再生画面が表示されます。(P.17)



DR Video Viewerで動画を再生する

再生する動画ファイルを選ぶ

1 DR Video Viewer動画再生画面で「ファイル」メニューを選ぶ



2 「開く」をクリックする



- 「ファイル」メニューから「終了」をクリックすると、DR Video Viewerが終了します。

3 動画ファイルを選び、「開く」をクリックする



選んだ動画ファイルが、DR Video Viewer動画再生画面 (P.17) で再生されます。

情報エリア

- 再生ファイル名、撮影日時、撮影場所、撮影種別が表示されます。

動画再生エリア

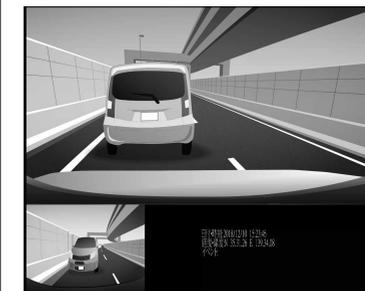
動画再生時間を表示

- 左右にスライドすると、再生位置を移動できます。

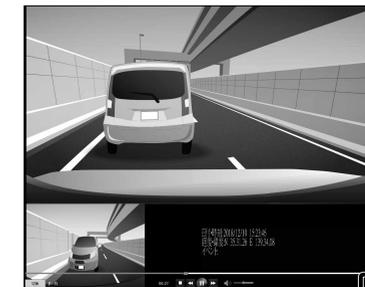
DR Video Viewer動画再生画面



全画面表示に切換



画面下部にマウスポインタを移動させると、操作ボタンが表示されます。一定の時間何も操作しないと、操作ボタンは消去されます。



- クリックすると、ウィンドウ表示に切り換わります。

再生時間
停止
再生/一時停止
左右にスライドして音量を調整する

前/次のファイルに切換 (押し続けると、早戻し/早送り)

再生中の動画の種類を表示

- F R** : 前方・後方
- F** : 前方
- R** : 後方

動画切換

- 前方・後方の動画が録画されている場合に切り換わります。
- 切換** をクリックすることにより、画面が切り換わります。

前方/後方



前方



後方



故障かな!?

修理を依頼される前に、まずは次の内容をご確認ください。
処置をしても改善されないときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

★…詳しい操作方法は、ナビゲーションなどの取扱書をご覧ください。

内 容	
動作	本機の電源が入らない(LEDランプが点灯しない) 車のエンジンがかかっていない。 ●エンジンをかけて(ACCをONにして)ください。 ヒューズが切れている。 ●お買い上げの販売店にご相談ください。
	本機やmicroSDメモリーカードが温くなる 長時間使用している。 ●正常に機能している場合は、故障ではありません。
	走行中、頻りに急加減速を知らせるブザーが鳴る／ブザーが鳴り続ける(ピピピ…短く8回) 本機の加速度センサーが最適化されていない。 ★加速度センサーを最適化してください。
	走行中、路面上の段差を越えた際に、ブザーが鳴る 路面の段差を越えたときなどの衝撃を急加速・急減速として感知し、感知音(ブザー)を鳴らすことがあります。(故障ではありません) ★「急加速・急減速の感度」を低感度に調整すると、段差の衝撃を急加速・急減速として感知しなくなる場合があります。 ★感知音(ブザー)が頻りに鳴るときは「急加速・急減速の感知音」を「しない」に設定すると、急加速・急減速を感知しても感知音(ブザー)を鳴らさなくなります。
	グローブボックスの開閉やグローブボックスに加えた衝撃で、ブザーが鳴る 車種によっては、ドライブレコーダー本体がグローブボックス内にあるため、グローブボックスの開閉やグローブボックスに加えた衝撃を急加速・急減速として感知し、感知音が鳴る場合があります。このとき録画データは、GEVENTフォルダに保存されます。お使いのナビゲーションのドライブレコーダー設定より、急加速・急減速の感度(P.10)を2に設定すると衝撃を感知しなくなりますが、その場合、衝撃検知の感度が落ちる為、GEVENTフォルダに録画データが保存されない場合があります。必要な録画データは保存フォルダに移動してください。操作方法については、お使いのナビゲーションなどの取扱書をご覧ください。
	ドライブレコーダー本体の加速度センサーが最適化されない ドライブレコーダー本体からmicroSDメモリーカードが抜かれた状態で加速度センサーを最適化しようとした。 ★microSDメモリーカードが抜かれた状態では最適化できません。 平坦な場所に停車し、ドライブレコーダー本体にmicroSDメモリーカードを入れて加速度センサーを最適化してください。
	記録ファイルが消えている 常時録画の場合、古い記録ファイルから順に自動的に削除されるため、連続して記録されない場合があります。 ★残したい記録ファイルは、保存フォルダへ移動してください。

内 容	
動作	録画できない、または録画した映像が正しく表示されない ドライブレコーダー本体にmicroSDメモリーカードが挿入されていない。 ●ドライブレコーダー本体にmicroSDメモリーカードを挿入してください。 記録できるファイル数の上限に達している。(録画できない場合) ★手動録画の記録ファイルや保存フォルダ内の記録ファイルなどを削除してください。(削除したくない記録ファイルは、パソコンなどにコピーしてください) microSDメモリーカードを初期化していない、または本機以外(パソコンなど)で初期化した。 ★本機で初期化してください。 microSDメモリーカードを長期間使用している。 ●microSDメモリーカードには寿命があります。 microSDメモリーカードを本機で初期化(P.11)するか、それでも解決しない場合は、別売のmicroSDメモリーカードに交換してください。
	録画や再生、初期化中にmicroSDメモリーカードを取り出した。 ●microSDメモリーカードが損傷している場合があります。 新しいmicroSDメモリーカードに交換してください。
	後方のカメラ映像が録画できない ドライブレコーダータイプが「前のみ」に設定されている。 ★ナビゲーションなどを工場出荷状態に戻すと、ドライブレコーダータイプが「前のみ」になります。「前後」に設定しなおしてください。「前のみ」しか選べない場合があります。
	車のエンジンをかけたときに(ACC ON)、駐車録画のお知らせが表示されたが、映像に振動の原因となるものが映っていなかった 振動の原因が、ドライブレコーダーのカメラで映せる範囲外だった。 ●車両の周囲をご確認ください。 振動の原因が、すぐに車から離れた。 ●振動を検知してから撮影するため、振動発生の瞬間は撮影できません。 後方のカメラでは、駐車録画できません。
	映像が白っぽい、映像に白線(光の線)が出る 太陽光を直接映したり、強い光(ヘッドライトなど)を映している。 ●映像が見えにくくなったり、光源の周囲に明るい線が現れることがあります。 故障ではありません。
	映像が見えにくい 暗いところを映したり、部分的に明るい光を映している。 ●故障ではありません。 カメラのレンズ、車のガラスが汚れている。 ●汚れを拭いてください。 カメラのレンズ、車のガラスが結露している。 ●ヒーターなどで車内を適温に保ち、結露が取り除かれるまでしばらくお待ちください。 本機が異常に高温になっている。 ●高温時は、機器の保護のため画像が暗くなります。温度が下がるとともに戻ります。 カメラが搭載している広角レンズの特性により、映像にはゆがみが生じます。 ●故障ではありません。

必要なとき

故障かな!?

故障かな!?

こんなメッセージが出たときは

内容
<ul style="list-style-type: none"> ● ドライブレコーダーにSDカードが挿入されていません。SDカードを挿入してください。 ● SDカードがありません。 <p>ドライブレコーダー本体にmicroSDメモリーカードが正しく挿入されていない、または未挿入です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● microSDメモリーカードが正しく挿入されていることを確認してください。
<ul style="list-style-type: none"> ● ドライブレコーダーの録画ができません。ドライブレコーダーのSDカードを確認してください。 ● ドライブレコーダーのSDカードにエラーが発生しました。 /ドライブレコーダーのSDカードの初期化が必要です。 ● SDカードに異常が発生した為、認識できません。再度フォーマットするかカードを交換して下さい ● ディスクエラー <p>microSDメモリーカードを確認してください。 付属または使用可能なmicroSDメモリーカードを使用してください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● ドライブレコーダーとの接続を確認してください。 ● ドライブレコーダーに異常があります。販売店にお問い合わせください。 ● ドライブレコーダーのSDカードが認識できません。SDカードを確認してください。
<p>車のエンジンを切り、再度エンジンをかけると、改善される場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● エンジンを再始動しても改善されない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
<ul style="list-style-type: none"> ● ドライブレコーダーが高温のため動作できません。温度が下がると動作を再開します。 ● ドライブレコーダーが高温になったため、録画を中止しました。 温度が下がるまでしばらくお待ちください。 ● 高温の為、録画できません
<p>ドライブレコーダーの内部温度が正常に戻るまでお待ちください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 問題が解消されない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
<ul style="list-style-type: none"> ● ドライブレコーダーで記録可能な領域が少ないためこれ以上、手動での録画ができません。 ドライブレコーダーのSDカードの内容を確認し手動録画や保存フォルダ内の不要な映像を削除したり大切な映像はパソコンに移動してください。 ● ドライブレコーダーの手動録画のファイル数が上限に達したため、手動録画ができません。 ● ドライブレコーダーで記録可能な領域が不足している為これ以上、常時録画ができません ドライブレコーダーのSDカードの内容を確認し不要な映像やファイルを削除したり大切な映像はパソコンに移動してください ● ドライブレコーダーのSDカードの容量が少ないためこれ以上録画できません。
<p>microSDメモリーカードの空き容量が少ないため、録画できない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 手動録画した映像ファイルを削除してください。 削除したくない大切な映像は、パソコンなどに移動してください。
<ul style="list-style-type: none"> ● ドライブレコーダーのSDカードのパフォーマンスが低下しています。 大切な映像をパソコンに移動したあと、SDカードの初期化をしてください。 ● ドライブレコーダーのSDカードをフォーマットすることを推奨します。 ● ドライブレコーダーのSDカードの交換時期になりました。新しいSDカードへの交換をお勧めします
<p>microSDカードのデータをパソコンなどに移動してから、本機でmicroSDカードを初期化してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ドライブレコーダーのSDカードの交換時期になりました。新しいSDカードへの交換をお勧めします (microSDカードを初期化しても、再度メッセージが表示された場合) ● ドライブレコーダーのSDカードの交換推奨時期です。 ● SDカードに異常が発生した為、認識できません。再度フォーマットするかカードを交換して下さい ● ドライブレコーダーのSDカードの寿命が近づいたため、交換をおすすめします。
<p>microSDカードには寿命があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新しいmicroSDカードに交換してください。

内容
<ul style="list-style-type: none"> ● 調整できませんでした。平らな場所に停車し、やり直してください。 ● 調整できませんでした。平らな場所に停車しエンジンOFF、ACCのみONにしてやり直してください。 ● 取付調整失敗 <p>再度、取付調整の実施が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本体を正しく取り付けた後、平らな場所に停車している状態で取付調整を実施してください。 ● SDカードの初期化ができませんでした。ドライブレコーダーのSDカードを確認してください。 ● 初期化失敗
<p>再度、microSDカード初期化の実施が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本機でmicroSDカードの初期化してください。
<ul style="list-style-type: none"> ● 保存フォルダへ移動できませんでした。 ● 保存フォルダのファイル数が上限に達したため、移動できません。 ● 保存可能な最大ファイル数を超えたため、これ以上保存できません。
<p>記録できるファイル数の上限に達した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 保存フォルダ内の映像ファイルを削除してください。 削除したくない大切な映像は、パソコンなどに移動してください。
<ul style="list-style-type: none"> ● 映像の一覧が読み込めませんでした。 ● リスト情報を取得できませんでした。 ● 映像の一覧を取得できませんでした。 ● ドライブレコーダーの録画データを取得できませんでした。
<p>本機がmicroSDメモリーカードのデータを読み込めなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 再度、同じ操作をしても問題が解消されない場合は、本機でmicroSDカードを初期化してください。
<ul style="list-style-type: none"> ● 映像を削除できませんでした。 ● SDカードアクセスエラーのため削除できませんでした。SDカードを確認してください。 ● ドライブレコーダーの録画データを削除できませんでした。
<p>microSDメモリーカードのデータを削除できなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 再度、同じ操作をしても問題が解消されない場合は、本機でmicroSDカードを初期化してください。
<ul style="list-style-type: none"> ● このファイルはドライブレコーダーで録画されたファイルではないため再生できません。 ● ファイルが再生できません。 ● ドライブレコーダーの録画データを再生できませんでした。
<p>本機では再生できないファイルを再生しようとした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 再生可能な次のファイルへスキップします。
<ul style="list-style-type: none"> ● ドライブレコーダーが動作できません。 ● ドライブレコーダーにエラーが発生しました。正常に動作していない可能性があります。
<p>車のエンジンを切り、再度エンジンをかけると、改善される場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● エンジンを再始動しても改善されない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

万一、故障や異常が起こったら

車を安全な場所に停車させて電源を切り、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
お客様による修理は、絶対におやめください。
● 故障や異常の状況は、できるだけ具体的にご連絡ください。

商標などについて

- microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、以下に記載する行為に係るお客様の個人的かつ非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。
 - ・ 画像情報をAVC規格に準拠して(AVCビデオ)を記録すること。
 - ・ 個人的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオ、または、ライセンスをうけた提供者から入手したAVCビデオを再生すること。詳細についてはMPEG LA, L.L.C. (<http://www.mpegla.com>) をご参照ください。
- 本製品のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- 本製品の説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは、各社の登録商標または商標です。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

仕 様

電源	
電源電圧	DC12 V マイナスアース
消費電流	350 mA
消費電力	4.2 W
ドライブレコーダー本体	
外形寸法(幅×高さ×奥行き)	70 mm × 22 mm × 100 mm
質量	約124 g
推奨動作温度	-20 °C ~ +65 °C
記録メディア	microSDHCメモリーカード(Class 10以上の8 GB ~ 32 GB) microSDXCメモリーカード(Class 10以上の64 GB ~ 128 GB)
記録形式	映 像: H.264 音 声: PCM、モノラル
ファイルフォーマット	動 画: MP4 静 止 画: JPEG
カメラ	
外形寸法(幅×高さ×奥行き)	36 mm × 63 mm × 42 mm
質量	約63 g
推奨動作温度	-20 °C ~ +65 °C
撮像素子	C-MOS
有効画素数	約200万画素
最低被写体照度	0.1lx
解像度(動画・静止画)	高 画 質: 1 920 × 1 080 標準画質: 1 280 × 720
フレームレート	高 画 質: 28 fps (駐車録画の場合は14 fps) 標準画質: 14 fps
画角	水 平: 117° 垂 直: 63°

- 本製品の仕様、画面表示、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 寸法・質量はおおよその数値です。
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
- 画面表示などの色は印刷物ですので実際と異なる場合があります。
- URLは、予告なく変更になることがあります。

アフターサービスについて

1. 保証書(別に添付しています。)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ販売店から受取っていただき、内容をよくお読みのと、大切に保管してください。
万一、故障が発生したときは、保証書の内容に従って、お買い上げの販売店で修理させていただきます。おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

2. 補修用性能部品の最低保有期間

このドライブレコーダーの補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)は、製造打ち切り後最低6年間保有しております。
アフターサービスなどについて、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

